

事業所における自己評価結果(公表)

公表：平成30年11月30日

事業所名 子ども発達支援センター フレンズあすわ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	86%	14%	・1クラス5名定員とし小集団での活動を基本としております。プレイルームやスヌーズレン等活動毎に活動場所を明確にし、利用者様に分かりやすいように構造化に取り組んでいます。	(保護者アンケートより) 施設の広さや配置等、子どもの活動に配慮されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	43%	57%	・設置基準を上回る職員数を配し、1クラス5名に対し、2名のスタッフで支援を基本としています。	(保護者アンケートより) どのスタッフも信頼できるだけの知識を備えている。
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	71%	29%	・事業所内はバリアフリーになっており、視覚支援を多く取り入れたり、活動毎に活動場所を変えたり、個々の障がいに応じた対応を行っております。	(保護者アンケートより) 活動の様子は連絡帳で伝えて頂いているのでありがたいわかるが、実際の活動をしているところを見たことがないので活動参観があると嬉しい。活動する部屋も利用する前の見学でしか見たことがないので清潔なのか過ごしやすい環境になっているのか分からない(玄関までしか入っていないので) ⇒利用時にはいつでもご見学して頂く事が出来ますので、いつでもお声かけ下さい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもの達の活動に合わせた空間となっているか	43%	57%	・毎日の清掃、定期的な整頓を実施し利用者様にとって過ごしやすい空間となるよう環境を整えています。	(保護者アンケートより) 活動毎に部屋が設けられていて分かりやすい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	86%	14%	毎月の各クラス会議にて、クラスの運営上の課題、利用者様の支援状況等をPDCAサイクルの元に実施しています。	
	6	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14%	57%	・今回の児童発達支援ガイドラインを用いた評価を平成29年12月に実施しました。	・ご家族のご意見を大切にし、改善に取り組んでまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等に公開しているか	14%	57%	・今回の児童発達支援ガイドラインを用いた事業所向け評価を平成29年11月に、ご家族向け評価委を平成29年12月に実施しました。	・ご家族のご意見を大切にし、改善に取り組んでまいります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	43%		・今後も、児童発達ガイドラインを活用し定期的な評価を実施していきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・法人内での研修体系にそった研修に参加すると共に外部研修にも積極的に参加しています。また職員会議等を活用した研修も計画的に実施しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	71%	29%	日々の記録を実施し、計画作成時にはクラススタッフ、児童発達支援管理責任者とのカンファレンスを実施し、計画の作成を行っています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	43%	57%	遠城寺式乳幼児分析的発達検査、ふくいっ子ファイルを活用し実施しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	71%	29%	多くの利用者様の児童発達支援計画に「発達支援」「家族支援」「地域支援」の支援内容を設定しています。	より具体的な支援内容を設定し、ライフステージに添った支援計画となるようにします。支援計画作成のためのアセスメントを発達領域における5領域に分けたものへの転換を予定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	毎回支援計画に沿った記録を実施し、PDCAサイクルの元、支援を実施しています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	29%	71%	毎月の各クラス会議にて、年間計画を参照しながら、活動プログラムの確認を行っています。支援者がかわっても同等の支援が出来るようにマニュアルを作成しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	86%	14%	毎月の各クラス会議にて、年間計画を参照しながら、活動プログラムの確認を行っています。状況に応じて、プログラムの変更も検討しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	14%	86%	現在は、障害特性や発達段階に合わせたクラス編成を行い、クラスを中心とした活動プログラムを実施しています。プログラムの内容を毎月精査し、個別の発達段階に合わせた内容となるよう協議しながら、実施しています。	

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	43%	57%	終礼時にその日の振り返りを行うと共に、次の日の支援内容等の確認を行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	終礼時にその日の振り返りを行い、職員同士で共有化するようにしています。また、ニコリまっこの報告も行うようにしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	毎日支援記録を付け、月毎に振り返りを行っています。	
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	86%	14%	定期的モニタリングを行い、更新前に策定会議を行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	71%	14%	児童発達支援管理責任者と担当者が同席し、参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	57%	14%	未記入:2 併行通園先の保育園等の関係機関と連携しながら、支援を実施しています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか。				
	25	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	86%	14%		
	26	移行支援として、小学校や、特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	86%	0%	未記入:1 ふくいっ子ファイルを活用し、移行先への情報伝達や支援経過等を共有化を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	86%	14%	福井市障がい児支援事業所連絡会を開催し、他の事業所等と情報交換や課題共有、研修等を実施しています。	
	28	保育所や認定子ども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	86%	6月から足羽東こども園と定期的に交流の機会を持つようにしています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	29%	29%	未記入:3 福井市自立支援協議会のこども部会に定期的に参加して福井市の障がい児療育や環境調整等を行っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	お迎えに来ていただいた時などを活用し、保護者と情報交換や相談等を行っています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14%	71%	未記入:1 定期的に保護者向けのサロンを実施し、保護者間の交流の機会を設けたり、テーマに沿って子育てについての情報交換の場を設定している。	(保護者アンケートより) ・しゃべり場に参加している。勉強になり、気持ちの整理もでき、託児サービスもあり本当にありがたい。 ・子どもの特性に応じた接し方をアドバイスしてもらっている。	
保護者への説明責	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	86%	0%	未記入:1 利用契約や報酬改定等の際に文章の発行及び説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	86%	14%	児童発達支援計画書を提示し、説明を行った際に保護者から同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	児童発達支援計画のモニタリングの際に、保護者からの相談に応じたり、必要に応じて面談の機会を持つようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	86%	14%	定期的に保護者向けのサロンを実施し、保護者間の交流の機会を設けたり、テーマに沿って子育てについての情報交換の場を設定しています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	子ども及び保護者からの相談があった際は、担当職員等が対応できるような体制を取り、実施しています。	

任 等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	フレンズ通信を月1回発行し、行事予定や活動報告等を子どもや保護者に提供しています。	
	38	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	法人の個人情報保護規定に沿って対応しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	利用者様には絵カードやイラストなど視覚情報を提供したり、保護者には文章等を介して対応しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	71%	14%	未記入:1 ・平成29年度には移動動物園を実施し、地域住民の方にも参加していただける機会を提供しました。平成30年度も実施し、児童発達支援センターの施設開放を行います。	
非 常 時 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	71%	29%	各種マニュアルを策定し、職員に周知し、定期的に避難訓練等を行っています。	保護者に向けた周知が無かったため、実施します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	火災、水害、地震等、計画的に訓練を実施しています。	平成30年度より不審者に対する防犯訓練を行っていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%	0%	利用開始時のアセスメントの際に健康面についての情報を確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応がされているか	14%	71%	どちらも言えない:1 食物アレルギーについても利用開始時に確認し、除去食を提供しています。必要な場合、診断書等を提出していただき、対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%	ヒヤリハット発生時には報告書及び共有データファイルにて全職員で共有しています。月1回会議において発生後の対応状況等を共有化したり、新たな改善案を検討したりしている。	
	46	虐待を防止するため、職員研修会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	代表者会議にて虐待防止委員会を設置し、虐待に至らないように利用者様の支援について検討している。また事業所単位、法人単位で職員研修の場を設けている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	71%	14%	未記入:1 定期体に虐待防止委員会を実施し、必要に応じて身体拘束廃止委員会を設け、児童発達支援計画に記載する仕組みを組織している。	

※赤字＝保護者向けアンケート内の回答

※黒字＝回答時点での実施状況

※青字＝今後の取組み、改善目標

その他: 全般的に、わからないとの回答もあり、私たちの情報発信不足を感じました。今後も、おたより、ホームページ、日々の連絡帳の活用や、実際の支援場面を見ていただく機会を設ける等取り組んでまいります。見学等はいつでもお気軽にお声かけ下さい。

アンケート配布数: 33世帯

回答数: 23名(約70%)